

課題番号 10

基本方針：Ⅲ		課題名：意欲ある担い手の育成	
対象：意欲ある集落		計画期間：H30～R2	
		事務所名：南部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果（計画当初→R1年度末）	
①集落営農組合の発展支援	運営の会合支援 共同作業等取組支援	集落営農運営支援 なし → 3回 共同作業等技術支援 取組協議 → 2取組	
②集落営農組織化支援	意向調査 集落説明会	集落営農組織化に向けた取組 集落営農法人1 → 5集落で調整	

総合評価（コメント）

A：6名

- しっかりした計画を着実に実践いただいている印象をもちました。重要なテーマ、他事務所とも連携し、また、農林部では扱いきれない、生活環境支援などを、積極的に問題提起していただきたいです。
- 基盤整備を契機にさらなる発展を期待すると、他地区への波及に期待します。
- 今後の他地域への横展開も期待したい。
- 地域でまとまり、これからの農業を考えている。まとめるのは大変だったと思うが、成果は出ている。
- 普及指導活動はおおむね適切である。
- 今後は「残された課題」に適示しているように、「スマート農業技術導入による」省力化に取り組むことが期待される。

普及指導計画への反映状況等

- 現在、集落営農を進めています集落については、引き続き共同作業の推進や高収益作物の導入などの取り組みを進めます。
- 新たな集落営農の可能性のある集落については、それぞれの地域の実情にマッチした集落営農を集落等と十分調整しつつ取り組みを進めます。
- 高齢化による担い手不足に対応した新たな営農技術体系を構築するため、スマート農業技術等の超省力化技術も検討して行きます。